

目標達成計画

作成日: 令和2年3月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族様に入居者の様子等どこまで伝えられているか。	家族様が一番知りたいであろう情報(施設での過ごし方・日々の状況)をしっかりと共有出来るようにする。	モニタリングの用紙の送付・より積極的に家族様とコミュニケーションをとる等入居者の情報をしっかりと把握し、家族様の知りたいであろう情報を提供出来るようにする。	6ヶ月
2	33	当事業所では医療行為は出来ず、看取りの経験もほぼ皆無である。だが、今後は施設での看取りを希望される家族様もおられるので、しっかり対応できるか。	各職員、看取りに関しての知識を付け、研修を通じて今まで経験のある人から話を聞いたり、勉強行う。	定期的に看取りの研修実施し、知識を深める機会を設ける。同時に、他施設では看取りの実施が多く、	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。